

お 知 ら せ
平成 30 年 7 月 20 日

傷病名マスター利用者各位

傷病名マスターの仕様変更について

傷病名マスターについては、平成 29 年 1 月 1 日改定以降、ICD-10（2003 年版）及び ICD-10（2013 年版）を収載し年 2 回（6 月・1 月）改定しておりますが、平成 30 年度診療報酬改定に伴い、平成 30 年 4 月 1 日より D P C の傷病名は ICD-10（2013 年版）から選択することとされました。

つきましては、これに基づき、別紙のとおり傷病名マスターにおける ICD-10（2003 年版）の収載を終了するところですが、傷病名マスター利用者への周知期間を踏まえ、平成 31 年 6 月改定から施行することといたしましたのでお知らせします。

なお、ICD-10（2003 年版）に対応した傷病名マスターについては、平成 31 年 1 月改定が最後となりますので留意願います。

(別紙)

◆ 傷病名マスターファイルの仕様変更内容

【変更前】(平成 31 年 1 月改定まで)

項番	項目名	形式			内容
		モード	最大バイト	項目形式	
14	I C D - 1 0 - 1	英数	5	可変	基礎疾患の I C D - 1 0 分類番号を表す。 「 I C D 1 0 対応標準病名マスター」における「病名基本テーブル」の「 I C D 1 0 」項目と同一内容である。
15	I C D - 1 0 - 2	英数	5	可変	症状発現の I C D - 1 0 分類番号を表す。 「 I C D 1 0 対応標準病名マスター」における「病名基本テーブル」の「 I C D 1 0 複数分類コード」項目と同一内容である。
30	I C D - 1 0 - 1 (変更情報)	数字	1	固定	該当項目の変更有無を表す。
31	I C D - 1 0 - 2 (変更情報)	数字	1	固定	0 : 当該項目の内容に変更なし 1 : 当該項目の内容に変更あり

【変更後】(平成 31 年 6 月改定以降)

項番	項目名	形式			内容
		モード	最大バイト	項目形式	
14	<u>予備</u>	英数	5	可変	<u>未使用：省略</u>
15	<u>予備</u>	英数	5	可変	
30	<u>予備</u>	数字	1	固定	<u>未使用：「0」を設定する。</u>
31	<u>予備</u>	数字	1	固定	

< 本件に関するお問い合わせ先 >

メール「webmaster@iryohoken.go.jp」にて受け付けております。